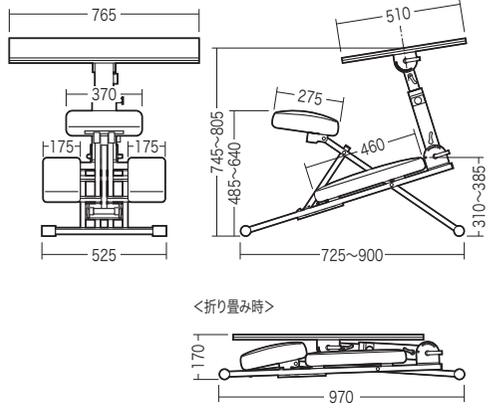


この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。  
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。

**組立説明書は組立て後も  
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

**完成図**



天板耐荷重 7kg  
チェア耐荷重 100kg

**1 天板を90°回転させます。**

**下から見た図**

天板回転レバーを矢印の方向に引きながら天板を90°回転させます。

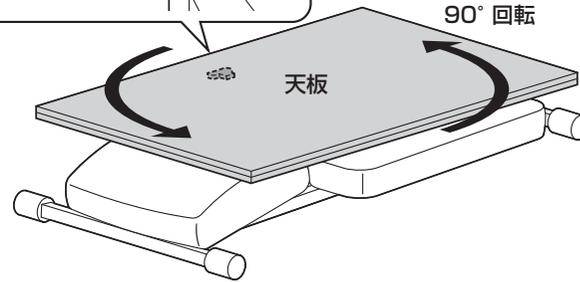
天板回転レバー



天板裏面

**▲注意▲**

可動部で指などはさまないように十分ご注意ください。



**2 天板ごと支柱を起します。**

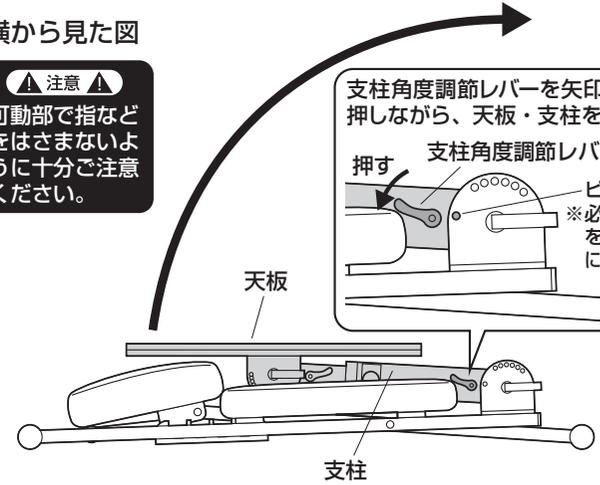
**横から見た図**

**▲注意▲**  
可動部で指などはさまないように十分ご注意ください。

支柱角度調節レバーを矢印の方向に押しながら、天板・支柱を起します。

支柱角度調節レバー

ピン  
※必ず左右のピンをいずれかの穴に入れてください。

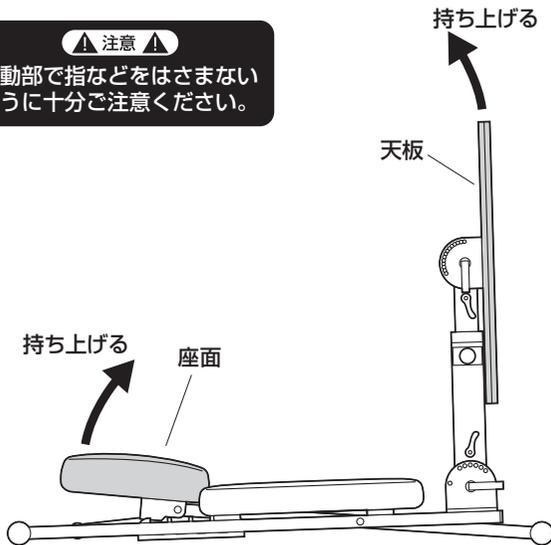


**3 座面を起します。**

**①座面と天板を持ち上げます。**

**▲注意▲**

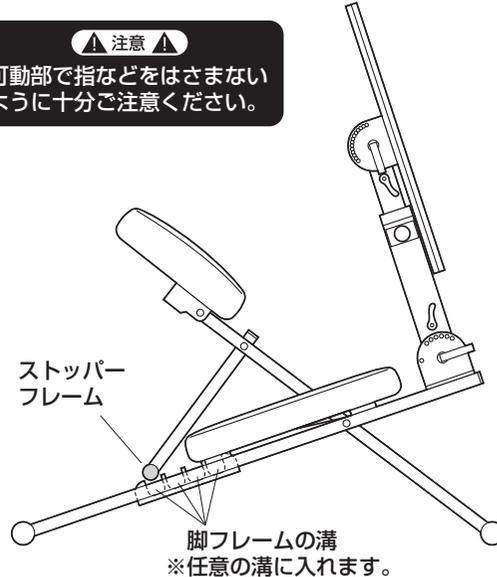
可動部で指などはさまないように十分ご注意ください。



**②脚フレームの溝にストッパーフレームを入れます。**

**▲注意▲**

可動部で指などはさまないように十分ご注意ください。



**4 天板を倒して完成です。**

天板角度調節レバーを矢印の方向に押しながら天板を任意の角度に倒します。

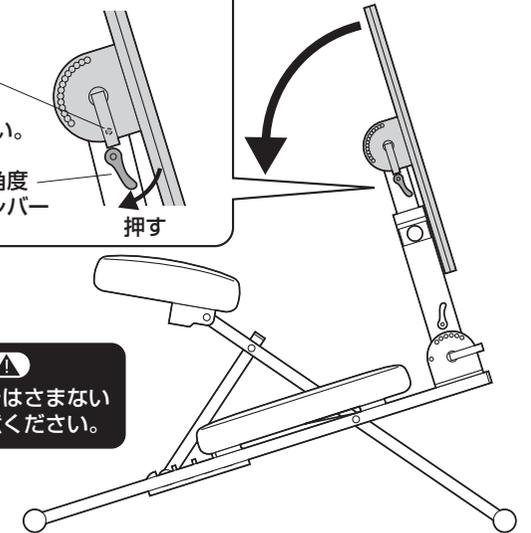
ピン  
※必ず左右のピンをいずれかの穴に入れてください。

天板角度調節レバー

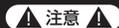
押す

**▲注意▲**

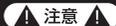
可動部で指などはさまないように十分ご注意ください。



## 各部の調節方法



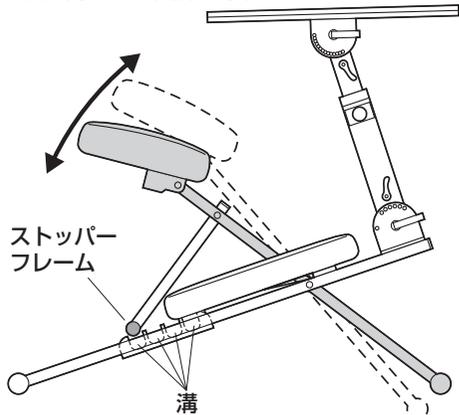
各部の調節を行う際は、必ず天板からパソコンなどの機器を降ろして行ってください。機器が脱落する恐れがあります。



可動部で指などははさまないように十分に注意ください。

### 横から見た図

ストッパーフレームを入れる溝の位置によって、座面の高さを4段階で調節できます。



引いたノブが戻り、下図の隙間が無いことを確認して使用してください。隙間があると、ロックされておらず、危険です。

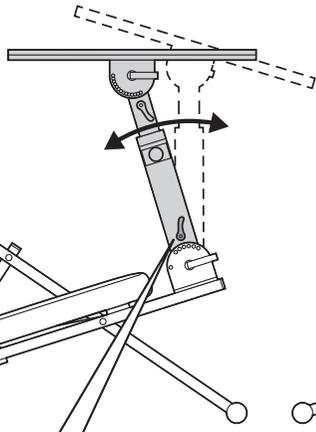


天板高さ調節ノブ

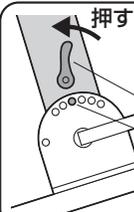
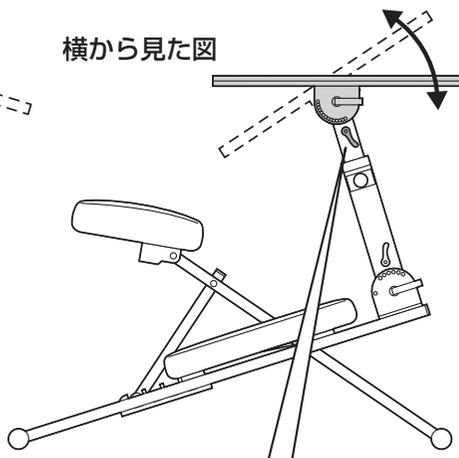
隙間

天板高さ調節ノブ

### 横から見た図



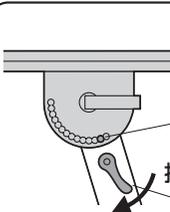
### 横から見た図



支柱角度調節レバーを矢印の方向に押し、支柱の角度を6段階で調節できます。

支柱角度調節レバー

ピン  
※必ず左右のピンをいずれかの穴に入れてください。

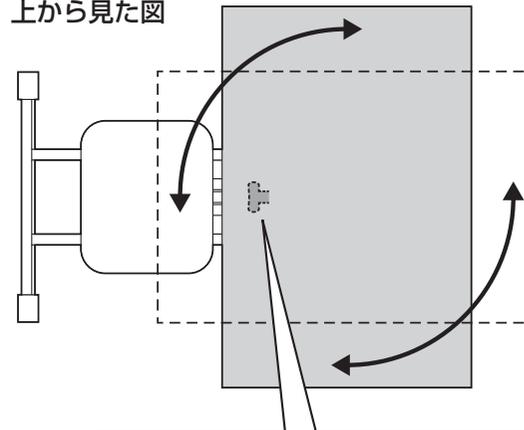


天板角度調節レバーを矢印の方向に押し、天板の角度を14段階で調節できます。

ピン  
※必ず左右のピンをいずれかの穴に入れてください。

天板角度調節レバー

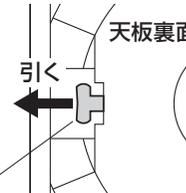
### 上から見た図



### 下から見た図

天板回転レバーを矢印の方向に引きながら天板を90°回転させることができます。

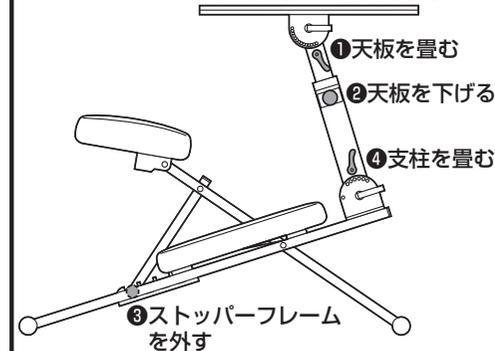
天板回転レバー



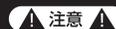
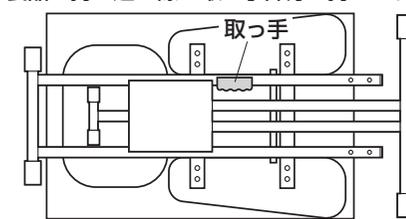
## 折り畳み方法

下図の順番で折り畳みます。

⑤天板を90°回転する



本製品を持ち運ぶ際は取っ手部分を持ちます。



取っ手以外をつかんで持つと、フレームに指などをはさむ恐れがあります。持ち運ぶ際は必ず取っ手を持ってください。

## 座り方



図のように座面と膝あてに乗ることで、背筋が伸びて体のラインを理想的なS字カーブにします。

## 品質表示

外形寸法：幅765×奥行725~900×高さ745~805mm  
(座面高さ485~640mm)  
構造部材：天板/プラスチック 座部・膝あて部/合板  
フレーム/アルミニウム  
張り材：PULゼラー クッション材：ウレタンフォーム

## 使用上の注意

- 加熱した鍋、湯沸かし器、アイロン等を直接置かないでください。
  - 直射日光またはストーブの熱、クーラーの風が当たる場所や高温、湿気及び乾燥の強い場所を避けてください。
  - 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の強い場所を避けてください。
  - 滑りやすい床面で使用しないでください。
  - 用途以外で使用しないでください。
  - 2ヶ月を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
  - ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
  - 天板・座面・膝あての上に登らないでください。転倒の原因になります。
  - 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
  - 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
  - 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3~4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
  - 同時に2人以上で腰掛けしないでください。
  - 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。

製品に関するお問い合わせ  
BI/AB/TTDAV

製品の品質管理には細心の注意をはらっていますが、万一、不都合な点や製品に関するお問い合わせなどございましたら、お買求めの販売店又は右記までお気軽にご相談下さい。

サンワサプライ株式会社

サンワダイレクト / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1  
TEL.086-223-5680 FAX.086-235-2381